

ライサポ通信

創刊号 平成21年3月6日発行

皆様こんにちは。ライサポ通信が待望の発行でございます。ライサポ通信は



NPOライフサポート東京事務局がライフサポート東京の現状を会員の皆様そして成年後見実務に携わる皆様にお送りする機関紙でございます。

どうぞよろしくお願いいたします。

早速ではありますが平成21年がスタートしてはや三ヶ月。まだまだ寒い

日が続きますがライフサポート東京では『実務担当者カンファレンス』が1月31日土曜日、大井町にあります品川区社会福祉協議会を斉藤室長のご好意により無料にてお借りして開かれました。本年は社協のほう

からも7件の新規業務の依頼をいただけるようです。

実際に2月に保佐人就任のご依頼がありました。

神奈川会の相田孝代先生が担当です。

当法人初めての保佐人ですので注目ですね！！

当NPOへの期待の表れでしょうか！？助成金もいただき



ましたことをご報告いたします。斉藤室長ありがとうございます。このカンファレンスは当法人所属の現在実務を担当している会員によるNPO内で決めた様式、書き方、注意事項を説明する内容でした。さまざまなケーススタディが例示されて大変参考になるものでした。次回は4月開催予定です。正会員の皆様、ぜひ参加くださいませ。

当日は新年会も開かれ、会員の皆さんのこと成年後見制度に対する熱い思いをぶつけ合いました。



2月5日木曜日は10時に大崎駅に集合して東京海上日動サミュエル株式会社の経営する『介護付高齢者住宅ヒルデモア』の無料見学会を実施しました。こういった実際の施設を見学することはもちろん有意義でしたが実際に施設を利用されている方たちと同じ食事を取ることができたのは大変よかったですね。安心して被後見人に薦めることのできる施設だと実感しましたね。夕方まで皆様お疲れ様でした！！



2月13日金曜日、小金井市市民会館『萌え木ホール』にて第6回成年後見実務研究会が開かれました。当法人理事で元不動産会社勤務の金子琢哉先生による

『被後見人の居住用不動産処分の実務』研修でした。成年後見人が居住用不動産を処分するには家庭裁判所の許可が必要ですがその制度の説明はもとより、実際に売却するときの不動産会社選びにまで言及され大変勉強になりました。このような実務に通じる研修を当法人は毎月のように実施しております。



2月27日金曜日渋谷支部研修会第3回渋谷区福祉政策勉強会にわがNPO理事長平松太郎先生が講師として講演してまいりました。題目は『NPO法人ライフサポート東京のこれまでの経緯と現状』。設立の経緯はもちろんのこと一緒に出席した副理事長田村通彦先生、理事吉田晶子先生（二人とも体制作り委員会）によるフローチャート作成、将来像を話されました。成年後見制度に興味のある行政書士の先生は興味深々に聞いておりました。



NPOライフサポート東京の今後のスケジュール

3/6 (金)

16:00～第5期第12回理事会

18:30～第7回成年後見実務研究会 大井町きゅりあん

『精神障害者・知的障害者の成年後見実務』講師：神奈川成年後見サポートセンター
浦田耕作 先生

4月 第2回実務担当者カンファレンス (品川区社会福祉協議会の皆様との合同研修)

5/20 (水) 理事会

5/27 (水) 定時総会

6/12 (金) 第8回成年後見実務研究会 大井町きゅりあん

講師：松下 様 (東京海上日動サミュエル株式会社執行役員、介護付高齢者住宅『ヒルデモア』)

新入会員のお知らせ

金田浩一郎先生 (台東支部、賛助会員からの変更)

古谷進先生 (中央支部) 平成21年3月6日現在 正会員22名 賛助会員3名 計25名

編集後記

NPOの事務局に来てからはや2ヶ月、このような編集作業は初めての経験であり手探りの状態からのスタートですので至らぬ点多いと思います。ご了承くださいませ。

なお個人的なことですが東京都行政書士会成年後見センター主催の第三期成年後見基礎研修 (約半年にわたる研修)受講後、効果測定、面接を経まして無事に家庭裁判所名簿記載予定者にもらえるピンクカードを無事取得することになりそうです。当法人の内規要件をクリアすることになり正会員として当法人の後見等案件を受任する資格を得たことになります。今年は1件でもいいですから案件を受任できればと思います。(笈川)

■ 発行所 NPO (特定非営利活動法人) ライフサポート東京 事務局

〒140-0001 東京都品川区北品川2-8-3

Tel:03-3472-8595 Fax:03-3471-2389

ホームページ <http://lifesupport.admini-s.com/>